

農学部

I	教育水準	教育 30-2
II	質の向上度	教育 30-4

I 教育水準（分析項目ごとの水準及び判断理由）

1. 教育の実施体制

期待される水準にある

[判断理由]

「基本的組織の編成」については、4コース11分野を設置して学科目制を実施して学生数は1,001名である。教員数は157名であり、教員一名当たり約5.3名の学生を担当しており、少人数の教育を実施しているなどの優れた取組を行っていることから、期待される水準を上回ると判断される。

「教育内容、教育方法の改善に向けて取り組む体制」については、学部の教育目標達成のため、学務委員会等が取り組み、外部諮問委員会を含む点検評価を実施しているなどの相応な取組を行っていることから、期待される水準にあると判断される。

以上の点について、農学部の目的・特徴を踏まえつつ総合的に勘案した結果、教育の実施体制は、農学部が想定している関係者の「期待される水準にある」と判断される。

2. 教育内容

期待される水準にある

[判断理由]

「教育課程の編成」については、「基礎概要科目」、「共通基礎科目」、「コース概要科目」が用意されて、多様な入学生に対応するメニューとなっているなどの相応な取組を行っていることから、期待される水準にあると判断される。

「学生や社会からの要請への対応」については、授業評価や卒業生のアンケートを通じて、学務委員会等が要請等を抽出する体制ができているなどの相応な取組を行っていることから、期待される水準にあると判断される。

以上の点について、農学部の目的・特徴を踏まえつつ総合的に勘案した結果、教育内容は、農学部が想定している関係者の「期待される水準にある」と判断される。

3. 教育方法

期待される水準にある

[判断理由]

「授業形態の組合せと学習指導法の工夫」については、年度の進行に合わせて、講義、演習、実験実習や実地見学、卒業研究を組み合わせでバランスよく開講し、これをシラバスで公開しているなどの相応な取組を行っていることから、期待される水準にあると判断される。

「主体的な学習を促す取組」については、学生に対してオフィスアワーの設定、授業内容等に対する質問・相談対応法の開示を行っており、またグレード・ポイント・アベレージ (GPA) 制度の導入を行って単位の実質化をしているなどの優れた取組を行っていることから、期待される水準を上回ると判断される。

以上の点について、農学部の目的・特徴を踏まえつつ総合的に勘案した結果、教育方法は、農学部が想定している関係者の「期待される水準にある」と判断される。

4. 学業の成果

期待される水準にある

[判断理由]

「学生が身に付けた学力や資質・能力」については、4年の修業年数で卒業する数がほぼ90%であり、留年率は3.9%、休学率は1.1%である。教育職員免許状の取得者は15名いるなどの相応な成果があることから、期待される水準にあると判断される。

「学業の成果に関する学生の評価」については、学生を対象に実施した授業評価アンケート結果において、学生の到達度と満足度から、学業の成果・効果が上がっていることが認められ、当該学部の目的を達成する教育が行われていると窺えるなどの優れた成果があることから、期待される水準を上回ると判断される。

以上の点について、農学部の目的・特徴を踏まえつつ総合的に勘案した結果、学業の成果は、農学部が想定している関係者の「期待される水準にある」と判断される。

5. 進路・就職の状況

期待される水準を上回る

[判断理由]

「卒業（修了）後の進路の状況」については、卒業生の約7割が大学院に進学し、就職

者の多くが製造業と中央官庁や地方自治体に技術者や事務従事者として就職しており、当該学部の教育目的に沿った人材を育成しているなどの優れた成果があることから、期待される水準を上回ると判断される。

「関係者からの評価」については、卒業生を対象としたアンケート調査結果から、「教育課程・経験などの満足度」、「教育による能力や知識の満足度」、「教員の影響度」のそれぞれの項目について、おおむね良好な満足度を得ている。また、就職先を対象としたアンケート調査結果から、当該学部卒業生の能力等に関する就職先の評価で、当該学部の教育が、学生の能力養成に貢献していると窺い知れる高い評価を得ているなどの優れた成果があることから、期待される水準を上回ると判断される。

以上の点について、農学部の目的・特徴を踏まえつつ総合的に勘案した結果、進路・就職の状況は、農学部が想定している関係者の「期待される水準を上回る」と判断される。

II 質の向上度

1. 質の向上度

相応に改善、向上している

当該組織から示された事例は4件であり、そのすべてが、「大きく改善、向上している、または、高い質（水準）を維持している」または「相応に改善、向上している」と判断された。